

テーマ：子どもに身につけて欲しい力

ねらい

子どもにはいろいろな力を身につけて欲しいものです。その力とは子どもの実態からくるのか、親の考え方や価値観からくるのか、自分自身を振り返って、保護者同士で考えます。

時間	主な活動	留意点
2	<p>【はじめに】</p> <p>家庭や親によって、子育て方針は少しずつ異なるもの。まず、わが子にはどのような力を身につけさせたいですか。ただし、そこには理想と現実があるはず。わが子を思い浮かべながら、身につけさせたい力のランキングをしてみましょう。</p>	
5	<p>【アイスブレイク（例）】 準備物：7本の紐の束</p> <p>①3人グループ（G）をつくる。 ②「左右に垂れた7本の紐から2本選び結んで下さい。そうすると3組結んで1本余ります。左右で余ったもの同士を結びましょう。」との指示を受け、Gで協力して作業をする。さあ結果は？</p>	<p>①ランダムが望ましい。 ②グループの相性がわかります、などの言葉で柔らかく伝えます。経験上、一本の輪になる確率は2～3割です。</p>
10	<p>【アクティビティ】 準備物：ワークシート</p> <p>①ワークシートの説明を聞く。「あなた」の下に名前を記入し、自分の中のベスト3を選ぶ。項目の横に1～3あるいは○を入れる。下の欄にも自由に思いを記入する。</p>	<p>①親の気持ちと子どもの実態が掛け合わされた「力」が選ばれるはず。素直な気持ちで選んでもらえるよう言葉掛けをしましょう。</p>
20	<p>②Gごとに一覧を作成する。メンバー欄に名前を書き込み、数字を書き写す。全体を眺めてみて、共通する部分、相違する部分に注目して意見交換する。</p>	<p>②背景にある子育ての思いを語り始めると深い学びや気づきが導かれます。（ただし、深まれば「守秘義務」を意識する必要があります。）</p>
10	<p>【ふりかえり】</p> <p>①グループの傾向をまとめ、それぞれの気づきにも触れながら、全体に向けて発表する。</p>	<p>①1グループ2分程度で発表してもらうようにしましょう。</p>
3	<p>【まとめ】</p> <p>今日は、子どもに身につけて欲しい力について考えてもらいました。兄弟姉妹でも違うでしょうし、理想と現実のギャップもあったり、親の価値観も影響したりします。普段あまり他の保護者の思いや考え方に触れられない中で、今日はたくさんの発見があったのではないのでしょうか。少し肩の力を抜いて、子どもを見つめてみましょう。</p>	